２００７年2月7日

〒173-0004　東京都板橋区板橋2-60-13
電話　０３－３９６４－０１１０㈹
　板橋警察署　刑事課　御中

〒●●●-●●●●　東京都足立区●●●●●●●●●●
自宅電話　●●－●●●●－●●●●
（家庭の事情によりつながりにくい、伝言不可）
（留守電、携帯、ＦＡＸ、ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽは無）
半沢一宣（はんざわ・かずのり）
http://www.geocities.jp/mgmlkos/hnzw/index.htm

件名：東武東上線ときわ台駅踏切事故に関連する資料の送付

冠省　本日午後２時ごろ■■様へ電話でお知らせした、踏切の非常通報装置（東武鉄道では「支障報知装置」と呼んでいるようです）の欠陥に関連する文書２通をお送りします（いずれも両面印刷）。これらの文書は、いずれも上記ホームページに『東武鉄道の踏切問題』と題して掲載中のものです。

①２００５年１０月７日付け　踏切保安係の第４回公判の傍聴記録
支障報知装置の作動条件（赤外線？の遮断が６秒間続かないと作動しない、ということは、センサー部分を１～２秒で通り過ぎてしまう歩行者や自転車などに対しては効果がない）の話は、４ページ目の中ほどに出てきます。

②２００６年3月２７日付け　竹の塚警察署あて届け出
支障報知装置の欠陥については、２ページ目の終わりから３ページ目の前半にかけて記してあります。
私は、このインシデントについて、国土交通省には通報しませんでした。私はそれ以前にも、東武鉄道の様々な問題について事あるごとに通報していたのですが、いつも返事がナシのつぶてで「今回も、どうせ通報しても取り合ってもらえないだろう」と諦めてしまったからです。しかし、今になって「やっぱりあのときに通報していれば」と後悔しても、何にもなりませんよね。別の問題として、竹の塚警察署の当直者が私の通報を受理してくれていれば、という思いもありますが。

ご不明な点がございましたら、１０日（土）または１２日（月）以降に、上記半沢自宅までお問い合わせください（１１日（日）は不在）。お急ぎの場合は、８日（木）の午前中に限り、愛知県警熱田警察署刑事課の◆◆課長様（電話０５２－６７１－０１１０内線３３０）にご連絡いただければ、つかまるかもしれません。先日私が名古屋へ出かけた際に受けた暴行被害に関する現場検証などのため、9時に面会する約束になっているからです。当日午後は暴行被害の関連で別のところを訪問することが決まっているので、熱田署を辞去するときに◆◆課長様へ訪問先をお伝えしておきます。

草々

記事　クロネコメール便による配達記録
　　荷物番号　９７９０－３１７７－６８４４（速達）
　　２００７年2月8日　板橋２丁目メール便センターにて配達完了